

雲南市水道事業 水道施設統廃合検討業務に係るプロポーザル実施結果

雲南市水道事業 水道施設統廃合検討業務に係るプロポーザル受注者選定委員会を設置し、審査を行った結果、最も優秀な提案をするもの（以下「最優秀提案者」という。）として、日本水工設計株式会社 雲南事務所を選定した。

1 審査結果

最優秀提案者	日本水工設計株式会社 雲南事務所 所長 中島 吉彦
--------	------------------------------

2 選定委員会

区分	所属・役職	氏名
委員長	雲南市 副市長	吉山 治
委員	雲南市水道審議会 会長	安部 幸治
委員	雲南市政策企画部 部長	西村 健一
委員	雲南市建設部 部長	小村 利之
委員	雲南市水道局 局長	細木 弘志

3 審査の経緯

(1) 一次審査（書類審査）

令和3年6月21日に、プロポーザルに関する公告を行ったところ、令和3年7月2日までに、参加意向申請書等の提出があったことから、評価基準に基づき、ヒアリングの対象者を選定した。

(2) 二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）

令和3年7月29日、提出者による提案内容等についてのプレゼンテーション及び選定委員によるヒアリングを行った。

選定委員会では、技術提案書及びプレゼンテーション・ヒアリングの内容に関する

評価に加え、提出者の取り組み意欲等に対する評価を合わせた結果を踏まえて審査を行い、最優秀提案者を選定した。

4 選定理由

雲南市水道事業 水道施設統廃合検討業務に係るプロポーザル受注者選定委員会において、あらかじめ提案者に求めた5つのテーマについて、実施要領（別表）評価基準に基づき、審査を行った。

提案者から、本市の状況を踏まえた提案をいただいたが、最優秀提案者である日本水工設計株式会社 雲南事務所の提案は、本市の地域特性・課題等を的確に捉えた上で、将来的な配水池系統の相互融通による水運用及び水道施設の統廃合について具体的な提案があったほか、幅広く多様な視点から分析する手法など計画策定が期待できる提案であったことから、最優秀提案者として選定した。

5 総評

雲南市水道事業は、平成27年度に「雲南市水道事業総合整備計画」及び「雲南市新水道ビジョン」（以下、両者を合わせて既計画とする）を策定し、事業の推進を図っている。しかしながら、既計画の策定から5年を経て、事業環境の変化や計画変更による既計画の見直しが必要な状況となっている。

本プロポーザルは、雲南市における地域特性を理解しつつ、今後想定される人口減少に伴う水需要の減少や老朽施設の更新等の様々な問題を抱えている本市水道事業の将来の水需要の備えとして、良好な水源の利用を確保するための提案等、将来の見通しを分析する高い技術力や優れた提案を行う事業者を選定するため、公募形式により実施した。

選定委員会では、これらの提案に対し、評価基準に基づき二次審査を実施し、選定理由のとおり選定した。

今後、最優秀提案者である日本水工設計株式会社 雲南事務所には、提案内容に基づき計画的に取組みが進められることを一同期待する。

最後に、本プロポーザルにご参加いただきました事業者におかれましては、資格審査書、技術提案書等の作成及びヒアリングに貴重なお時間と努力を費やされ、真摯に努力いただきましたことに対し、心から感謝申し上げます。

（プロポーザル受注者選定委員会）